

マクドナルド、サプライチェーン契約精算損失19.6億円

Edited By LogisticsToday On 2016/03/03

日本マクドナルドホールディングスは3日、前12月期決算で売上原価として計上していた「サプライチェーンにかかる一部費用」16億6000万円の金額と位置付けを見直し、「サプライチェーン契約精算損失」として19億6100万円を特別損失に計上すると発表した。

中核事業会社、日本マクドナルドの事業規模の縮小を受け、「サプライチェーンにかかるビジネスパートナー」と協議した結果、「長期的な事業関係に基づき、日本マクドナルドが負担する金額」としてサプライチェーン契約精算損失19億6100万円を特別損失に計上することとした。

これに伴い、同社は発表済みの前12月期決算短信を修正。最終損失が3億100万円増加し、349億5100万円の赤字となった。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/219378>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.